



# 梅島小だより

## おもてなしの心

校長 江原 敦史

本校は、11月17日に130周年記念式典を挙行了しました。

この会には、足立区長の近藤やよい様をはじめ多数のご来賓の皆様や地域の皆様にご出席を頂き、130周年をお祝いしていただきました。

会場となった体育館には子どもたちが作った様々なものを飾り、お客様をお迎えしました。

全校児童一人一人がていねいに着色したガーランドは、体育館を華やかな雰囲気にしてくれました。

学年ごとにパーツを分けて作ったお誕生日のお祝いケーキの装飾物や、5・6年生が家庭科で制作したフェルトの小物を組み合わせて作ったお誕生日のお祝いケーキは、お祝いの雰囲気を楽しく盛り上げてくれました。

日頃お世話になっている生け花の田中一秀先生からご指導いただいた4年生は、一人一人が生けた花にメッセージカードを添えて、テーブルを飾りました。

これらの子どもたちが作った一つ一つの物には、一人一人の思いが込められ、見てくださった方々がその思いを受け取ってくださったように思います。

在校生を代表して参加した6年生は、呼びかけや歌を通じてお客様に感謝の気持ちをお伝えしました。一人一人が最上級生として立派な態度で臨みました。

130年という長い歴史と伝統をもつ本校で学ぶ子どもたちは、この機会を通じて、本校がたくさんの方々に支えられていることを知るとともに、お客様の立場になっておもてなしをするという貴重な経験をさせていただきました。

今後も感謝の気持ちを大切に、おもてなしの心をもって人に接することのできる梅島小学校の子どもたちであってほしいと願っています。

たくさんのご協力をいただきました関係のみなさまにこの場をお借りして、心より感謝申し上げます。